漢検

2026年度 第2回 日本漢字能力検定 標準解答

〔不許複製〕

検定日 2026年10月24日

（公財）日本漢字能力検定協会

2級

（F）

(一) 読み (30)

1×30

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
ふくせん	そうしつ	ほうよく	じじょう	いんじゅん	いけい	しょうたく	けんてつ	ていさつ	とばく	ほしょう	せしゅ	だけつ	よれい	かちゅう	がいかつ	しょうかん	やっかん	しんし	いっしゅう	ものう	は	こ	すた	たてまつ	おとしい	みずぎわ	あざけ	いしずえ	いさぎよ

(二) 音訓読み (10)

1×10

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
かいきょう	なつ	しゅんしゅう	ひい	ぶじょく	はずかし	ようかい	あや	そうぎょう	あかつき

(三) 熟語の構成 (20)

2×10

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
ア	イ	ウ	イ	オ	ア	エ	ア	ウ	エ

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

(四) 四字熟語 (30)

問1 書き取り 2×10

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
管弦	壮語	外親	相制	滅裂	迅速	教唆	斬新	金科	理非

問2 意味 2×5

11	12	13	14	15
キ	カ	エ	ク	オ

(五) 対義語・類義語 (20)

2×10

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
凡庸	秩序	酷寒	挫折	罷免	慶賀	逐次	懲戒	困窮	双璧

(六) 同音・同訓異字 (20)

2×10

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
拒否	巨費	財布	採譜	清掃	星霜	軽症	継承	火	帆

(七) 誤字訂正 (10)

2×5

	1	2	3	4	5
誤	才	保	帯	遣	操
正	彩	捕	替	献	捜

(八) 漢字と送りがな (10)

2×5

1	2	3	4	5
叱る	緩い	慈しま	脅かし	朽ちる

(九) 書き取り (50)

2×25

1	2	3	4	5
懸案	厳粛	拘泥	嫌悪	恐慌

（下へつづく）

6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
褒美	流浪	勧奨	由緒	狙撃	会釈	雑菌	人倫	営巣	首肯	初産	腫	異	桁	藻	翻	干潟	励	神々神	脇見

漢検 準2級 (F)

2026年度 第2回 日本漢字能力検定 標準解答

〔不許複製〕

検定日 2026年10月24日

(公財)日本漢字能力検定協会

(一) 読み (30)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
かんきゃく	もんしん	くんこう	こんせい	ていかん	きんせん	じゅうそう	すうはい	ちゅうとん	ぜんぱい	きゅうだん	ゆうきゅう	ひんぱつ	しゅういつ	すいせん

16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
かんめい	かっしょく	のうり	かくじゅう	りこう	まかな	はたあ	す	みす	か	おそれ	はだあ	わらべ	おかしら	みが

1×30

(二) 音訓読み (10)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
そうぐう	あ	ちょうじ	とむら	きんちょう	き	しょうかん	つぐな	いんとく	かく

1×10

(三) 熟語の構成 (20)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
ア	エ	エ	ア	ウ	イ	エ	イ	オ	ウ

2×10

(四) 四字熟語

問1 書き取り (30)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
滅	笑	秩	船	為	吐	慮	与	刻	驚

2×10

問2 意味

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

11	12	13	14	15
カ	オ	エ	ア	コ

2×5

(五) 対義語・類義語 (20)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
湿潤	左遷	多弁	哀悼	低俗	運搬	生涯	妥協	根拠	午睡

2×10

(六) 同音・同訓異字 (20)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
潜	旋	偵	呈	役	疫	剤	財	懲	凝

2×10

(七) 誤字訂正 (10)

	1	2	3	4	5
誤	済	具	類	緊	軽
正	斎	愚	累	均	蛍

2×5

(八) 漢字と送りがな (10)

1	2	3	4	5
狭まら	催さ	倒れる	拙かっ	震える

2×5

(九) 書き取り (50)

1	2	3	4	5
即興	封筒	塾	束縛	洞察

2×25

(下へつづく)

6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
一貫	陥没	排除	過渡期	繁華	漆黒	吟味	伯仲	難渋	販売	絵柄	滝	塊	添	日傘	砕	箱詰	坪	伺	戻

漢検

2026年度 第2回 日本漢字能力検定 標準解答

〔不許複製〕

検定日 2026年10月24日

（公財）日本漢字能力検定協会

3級（F）

(一) 読み (30)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
しゅうしふ	きてい	ほうのう	りゅうせい	ふにん	こうぼ	かいどう	めいしょう	こくふく	きんみつ	しつど	ぎゃくたい	すいび	けいやく	きょうえつ	おんけん	しんく	だつろう	たいぼう	かいだん	ふさ	つらぬ	たましい	ほが	くや	くわだ	ゆる	と	ほ	きた

1×30

(二) 同音・同訓異字 (30)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
イ崩	ア縫	オ飽	ア託	オ卓	ウ沢	エ搬	オ畔	ア伴	ウ簿	オ慕	ア募	オ浮	イ埋	ウ請

2×15

(三) 漢字識別 (10)

1	2	3	4	5
イ淡	ク紛	オ擁	エ凝	コ鎮

2×5

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

(四) 熟語の構成 (20)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
エ	ア	ア	ウ	イ	エ	オ	ウ	イ	ア

2×10

(五) 部首 (10)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
ウ髟	ア行	ウ口	イ阝	エ攵	イ⺗	ア土	イ辶	エ斗	ア臣

1×10

(六) 対義語・類義語 (20)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
独	順	往	殊	具	起	弁	悟	治	略

2×10

(七) 漢字と送りがな (10)

1	2	3	4	5
染まる	憎らしい	逆らっ	蓄える	怠け

2×5

(八) 四字熟語 (20)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
無我	漫言	古今	面目	明鏡	一遇	雨読	落着	応報	不滅

2×10

(九) 誤字訂正 (10)

	1	2	3	4	5
誤	任	倹	改	喚	激
正	認	権	開	換	撃

2×5

(十) 書き取り (40)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
聴力	卑下	完了	没頭	病魔	依頼	清掃	虚弱	胞子	罰金	削減	上昇	腕前	慰	綿毛	除	畳	探	桑	研

2×20

漢検

2026年度 第2回 日本漢字能力検定 標準解答

〔不許複製〕

検定日 2026年10月24日

（公財）日本漢字能力検定協会

4級（F）

(一) 読み (30)

1 ×30

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
いじ	えいきょう	びんわん	たいよう	はんにゅう	ゆうべん	えんぎ	えいよ	れいぞく	ぎょうぎ	はきゅう	ごくじょう	ちょうやく	とうそう	ねつれつ	じゅんきょ	たさい	せいか	りりく	はくりょく	おど	しげ	ふく	ほこ	おね	きたな	かげ	たびかさ	かみなり	もめん

(二) 同音・同訓異字 (30)

2 ×15

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
ウ 詳	オ 性	イ 招	エ 攻	ア 項	ウ 抗	ア 監	オ 鑑	ウ 歓	オ 窓	イ 騒	エ 燥	イ 反	ア 染	オ 添

(三) 漢字識別 (10)

2 ×5

1	2	3	4	5
ケ 屈	イ 巨	オ 床	ク 珍	コ 襲

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

(四) 熟語の構成 (20)

2 ×10

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
ア	ウ	イ	エ	ウ	イ	エ	ア	エ	オ

(五) 部首 (10)

1 ×10

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
ア 亻	エ 木	イ 歹	ウ 刂	エ 鬼	ウ 禾	イ 行	ア 夕	イ 貝	ウ 彐

(六) 対義語・類義語 (20)

2 ×10

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
盟	複	慎	和	損	路	団	較	念	防

(七) 漢字と送りがな (10)

2 ×5

1	2	3	4	5
任せる	鋭く	連なっ	甘やかさ	占める

(八) 四字熟語 (20)

2 ×10

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
勝	亡	固	闘	諸	乱	兼	刻	前	方

(九) 誤字訂正 (10)

2 ×5

1	2	3	4	5	
格	作	礼	私	駆	誤
革	策	例	支	苦	正

(十) 書き取り (40)

2 ×20

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
新鮮	返却	激怒	一杯	同居	握力	熟練	投稿	話術	是非	威勢	由来	扇	輝	似	浮	突	骨身	久	芝生

漢検

2026年度 第2回 日本漢字能力検定 標準解答

〔不許複製〕

検定日 2026年10月24日

（公財）日本漢字能力検定協会

5級

（F）

(一) 読み (20)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
いた	ちゅうし	すがた	けいとう	まど	そうさく	さんぱい	ふんき	かわぞ	ほねみ

11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
ちいき	ほ	しょめい	おさな	すんだん	かいこ	きび	しげん	じゅんしん	いただ

1×20

(二) 部首と部首名(記号) (10)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
え	キ	い	コ	き	イ	け	ア	か	エ

1×10

(三) 画数(算用数字) (10)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
3	5	11	13	13	15	3	10	1	4

1×10

(四) 漢字と送りがな(ひらがな) (10)

1	2	3	4	5
染まる	激しい	暮れる	乱す	供える

2×5

(五) 音と訓(記号) (20)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
ウ	イ	ア	ウ	エ	ウ	ア	ア	イ	エ

2×10

(六) 四字の熟語(一字) (20)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
存	探	実	危	射	処	郷	郵	密	退

2×10

(七) 対義語・類義語(一字) (20)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
宅	善	臨	難	誕	割	宣	論	貴	将

2×10

(八) 熟語作り(記号) (10)

1	2	3	4	5
コ	オ	ク	ケ	ア
イ	エ	ウ	カ	キ

2×5

(九) 熟語の構成(記号) (20)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
ア	ウ	ウ	イ	エ	ウ	エ	ア	イ	エ

2×10

(十) 同じ読みの漢字 (20)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
映	移	私	飼	件	券	欲	翌	従	縦

2×10

(十一) 漢字 (40)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
吸	階段	盛	潮	模型	演奏	巻	届	貯蔵	縮

11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
降水	庁舎	訳	運賃	垂	展覧	忘	分担	延期	敵

2×20

漢検

2026年度 第2回 日本漢字能力検定 標準解答

〔不許複製〕

検定日 2026年10月24日

（公財）日本漢字能力検定協会

6級

（F）

(一) 読み (20)

1×20

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
も	ひさ	だんけつ	えきしゃ	かま	かいしゅう	と	こくさい	てき	しどう	ちょきんばこ	じょうぎ	せいぞう	ひたい	ふっこう	くら	いきお	ひょうばん	やさ	どく

(二) 漢字と送りがな（ひらがな） (10)

2×5

1	2	3	4	5
救う	快い	喜ぶ	限り	設ける

(三) 部首名と部首 (10)

1×10

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
ケ	亠	コ	頁	オ	辶	キ	力	イ	言

(四) 画数（算用数字） (10)

1×10

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
8	15	14	17	11	13	2	12	2	5

(五) じゅく語の構成（記号） (20)

2×10

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
イ	ア	ウ	エ	ウ	ア	ウ	エ	イ	エ

(六) 三字のじゅく語（一字） (20)

2×10

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
現	任	能	経	故	織	格	留	逆	術

(七) 対義語・類義語（一字） (20)

2×10

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
基	得	非	質	可	独	居	職	句	絶

(八) じゅく語作り（記号） (12)

2×6

1	2	3	4	5	6
ク	シ	ウ	サ	イ	キ

(九) 音と訓（記号） (20)

2×10

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
ウ	ア	イ	エ	ア	イ	ウ	ア	ウ	エ

(十) 同じ読みの漢字 (18)

2×9

1	2	3	4	5	6	7	8	9
再	菜	則	測	告	積	慣	刊	幹

(十一) 漢字 (40)

2×20

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
枝	予報	破	伝統	貸	豊	夢	過	山脈	航海	張	囲	炭素	武士	接近	授業	衛星	招	血液	仏

漢検

2026年度 第2回 日本漢字能力検定 標準解答

〔不許複製〕

検定日 2026年10月24日

（公財）日本漢字能力検定協会

7級（F）

(一) 読み (20)

1×20

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
むな	あた	とうひょう	あ	な	とも	どうとく	いぜん	うめ	か	しあい	たよ	きせつ	がいとう	おき	た	きかん	ねっせん	しゅうまつ	ひつよう

(二) 読み (10)

1×10

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
さんぽ	ち	ほうちょう	つつ	せいでんき	しず	しゅくじつ	いわ	しょきゅう	はじ

(三) 漢字えらび（記号） (20)

2×10

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
ア	ウ	イ	ウ	イ	ア	イ	ア	イ	ウ

(四) 画数（算用数字） (10)

1×10

何画目					総画数				
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
7	12	8	3	5	9	12	14	5	19

(五) 音読み・訓読み（記号） (20)

2×10

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
イ	ア	ア	イ	ア	イ	ア	イ	イ	ア

(六) 対義語（一字） (10)

2×5

1	2	3	4	5
敗	差	無	康	失

(七) 漢字と送りがな（ひらがな） (14)

2×7

1	2	3	4	5	6	7
残る	努める	浅く	変える	浴びる	選ぶ	覚ます

(八) 同じ部首の漢字 (20)

2×10

ア			イ			ウ			
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
続	給	縄	説	課	議	束	果	未	栄

(九) 同じ読みの漢字 (16)

2×8

1	2	3	4	5	6	7	8
器	希	司	死	隊	帯	争	倉

(十) じゅく語作り（記号） (20)

2×10

一		二		三		四		五	
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
オ	ア	イ	エ	ウ	イ	ア	エ	オ	ウ

(十一) 漢字 (40)

2×20

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
冷	照	結	景	伝	億	念	折	鏡	参	塩	愛	焼	求	牧	利	典	材	貨	笑

8級 F

漢検

2026年度
第2回 日本漢字能力検定 標準解答（こたえ）

検定日 2026年10月24日

（公財）日本漢字能力検定協会

(一) つぎの――線の**漢字**の**読みがな**を――線の**右**に書きなさい。 (30) 1×30

1 校庭のコスモスが風にゆれている。 こうてい
2 学級会ではじめて司会をした。 がっきゅうかい
3 来週の予定を手帳でたしかめる。 てちょう
4 さんせいと反対の数が同じだった。 はんたい
5 公園の池で兄とボートに乗った。 の
6 すず虫の鳴く様子をかんさつする。 ようす
7 りすがすばやく木に登る。 のぼ
8 キャンプのとき、流れ星が見えた。 なが
9 本の重さをはかってみる。 おも
10 夕日の美しさに思わず息をのんだ。 うつく
11 他人の意見に耳をかたむける。 いけん
12 空に向かって竹とんぼをとばす。 む
13 大きな外国船が港に入ってきた。 みなと
14 あつい雲が太陽の光をさえぎる。 たいよう
15 ベッドに横になって少し休んだ。 よこ
16 地区の大会でホームランを打った。 う
17 平和の大切さについて考える。 へいわ
18 水そうの中を赤い金魚が泳ぐ。 およ
19 雨がふりだしたので急いで帰った。 いそ
20 緑の葉が赤や黄に色づく。 みどり
21 昼休みに図書委員が本をかし出す。 いいん
22 待ち合わせの時間を相談する。 ま
23 校門の前の歩道橋をわたる。 ほどうきょう
24 農家の人にいねのかり方を教わる。 のうか
25 温室に入ると暑くてあせが出た。 あつ
26 シャボン玉が丸い理由を調べた。 りゆう
27 工作の用具をじゅんびする。 ようぐ
28 原こう用紙の一行目に題名を書く。 だいめい
29 相手の取りやすいボールを投げる。 な
30 高速道路を多くの車が走る。 こうそく

(二) つぎの**漢字**の**太いところ**は、**何番め**に書きますか。○の中に**数字**を書きなさい。 (10) 1×10

族……5　寒……9　君……2　洋……7　農……11
暑……12　役……7　列……6　陽……12　息……10

(三) （　）の中に**漢字**を書いて、上と**はんたいのいみのことば**にしなさい。 (10) 2×5

もやす――(消)す
心配――(安)心
のばす――(曲)げる
重い――(軽)い
勝ち――(負)け

(四) **おなじなかまの漢字**を□の中に書きなさい。 (20) 2×10

さんずい…(氵)　1 注意・ごま 2 油
しんにょう…(辶)　3 遊ぶ・前 4 進
たけかんむり…(⺮)　5 筆箱・6 等しい
ちから…(力)　7 勉強・人 8 助け
てへん…(扌)　9 気持ち・親 10 指

――うらへつづく――

(五) つぎの（　）の中に**漢字**を書きなさい。 (20) 2×10

計算ドリルでかけ算の練(習)をする。
(集)合時間に間に合うよう家を出た。
図書(館)で昔話の本を二さつかりる。
童話を読んで(感)想文を書く。
朝早く起きて畑を(仕)事をてつだった。
グラウンドの(使)用きそくを守る。
水泳の世(界)大会に出場する。
近くのスーパーは十時に(開)店する。
みそしるにねぎと(豆)ふを入れる。
海につき出た半(島)を車で回る。

(六) つぎの――線の**カタカナ**を○の中の**漢字**と**おくりがな**で□の中に書きなさい。 (10) 2×5

〈れい〉㊀ **オオキイ**花がさく。 大きい
1 (運) みつばちが花のみつを**ハコブ**。 運ぶ
2 (定) 一年間の生活目標を**サダメル**。 定める
3 (温) **アタタカイ**牛にゅうを飲む。 温かい
4 (送) ゆうびん局から荷物を**オクル**。 送る
5 (動) 大そうじの前に家具を**ウゴカス**。 動かす

(七) つぎの――線の**漢字**の**読みがな**を――線の**右**に書きなさい。 (10) 1×10

学校のろう下に図工の作品をかざる。
父はトランプの手品がとくいだ。
計画したことを一つずつ実行する。
野鳥が赤い木の実をついばむ。
遠足の日の天気が心配だ。
給食当番がおかずを配る。
船が汽笛を鳴らして港を出る。
口笛で鳥の鳴き声をまねてみた。
家族で旅行したときの写真を見る。
じゃれ合う子ねこをカメラで写す。

(八) つぎの□の中に**漢字**を書きなさい。 (40) 2×20

1 教科書の文(章)を読んで考えたことを(発)表する。
2 学級の(係)の分たんを、みんなで話し合って(決)めた。
3 台風の強い風で、校庭のいちょうの葉は(全)部落ちてしまった。
4 寺や(神)社を表す地図の記(号)をおぼえた。
5 天気のよい日に自(転)車で(湖)まで行った。
6 校しゃの(屋)上から、東の方角に病(院)のたて物が見えた。
7 (深)い海にすむ生き物の(研)究をする。
8 せきが出て(苦)しいので(薬)を飲んだ。
9 え画を見ているとき、(悲)しい場(面)でなみだが出てきた。
10 たいこの音を合図に(祭)りのおどりが(始)まった。

――おわり――

8級 F

○この答えを見て、書けなかったところはどこか、まちがったところはどこか、しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、そのままにしないで、すぐに練習をして正しくおぼえましょう。

〔不許複製〕

9級 F

漢検

2026年度
第2回 日本漢字能力検定 標準解答（こたえ）

検定日 2026年10月24日

（公財）日本漢字能力検定協会

（一） つぎの文をよんで、――せんの**漢字**の**よみがな**を――せんの**右**にかきなさい。 (26) 1×26

1 きゅう食のサラダに、黄色いミニトマトが入っていた。
2 教室のそうじでつかったほうきを元の場しょにもどす。
3 先生が計算もんだいを黒ばんに書いた。
4 自てん車にのって友だちと原っぱに行った。
5 えきの西がわの通りには店がとても多い。
6 しゅくだいをしていると、台どころから野さいをきざむ音が聞こえてきた。
7 妹が金色のおり紙でメダルを作って、ぼくの首にかけてくれた。
8 夕方、犬をつれて川ぞいの道を歩いていると、学校から帰ってくる兄と出会った。

（二） つぎの**漢字**の**ふとい**ところは**なんばんめ**にかきますか、○の中に**すう字**をかきなさい。 (10) 1×10

昼 … ④
長 … ⑥
活 … ⑤
光 … ③
北 … ②
後 … ⑨
門 … ⑧
弟 … ⑦
記 … ⑩
黒 … ⑪

（三） □に**ひらがな**を**一字**かいて、つぎの**ことば**の**よみ**をこたえなさい。 (8) 1×8

（れい 左右……さゆう）

人数……にんずう
今夜……こんや
市内……しない
白鳥……はくちょう
小麦……こむぎ

（四） つぎの文をよんで、――せんの**漢字**の**よみがな**を――せんの**右**にかきなさい。 (10) 1×10

ランドセルを大切につかう。
めずらしい切手をもっている。
みんなで校歌をれんしゅうした。
赤ちゃんに子もり歌を歌う。
おふろ上がりに牛にゅうをのむ。
ぼく場で子牛が生まれた。
イルカが三頭、ジャンプした。
かぜをひいて頭がいたい。
バケツの半分まで水を入れた。
六つのみかんを二人で分けた。

――うらへつづく――

（五） つぎの□せんの**ひらがな**を**漢字**でかくと、どちらが正しいですか。正しいほうの**ばんごう**に○をつけなさい。 (6) 1×6

1 こう通
　① 1 父通
　② 1 交通
2 天さい
　① 2 天下
　② 2 天才
3 なん年
　① 2 何年
　② 2 同年
4 空き
　① 2 空気
　② 2 空汽
5 た少
　① 1 夕少
　② 1 多少
6 もちいる
　① 2 用いる
　② 2 角いる

（六） れいのように**おなじなかま**の**漢字**を□の中にかきなさい。 (20) 2×10

（れい 木……村・人・山・林）

糸……白・組・絵・本
雨……はつ・雪・わた・雲
禾……秋・の空・理・科・室
艹……お・茶・花・びん
言……読・書・日本・語

（七） つぎの□の中に**漢字**をかきなさい。 (20) 2×10

心…体　買う…売る
夏…冬　思う…考える
魚…肉　新しい…古い
子…親　せまい…広い
矢…弓　くらい…明るい

（八） つぎの文をよんで、□の中に**漢字**をかきなさい。 (50) 2×25

1 ねこが前足で顔をなでている。
2 海のむこうの、知らない国へ行ってみたい。
3 雨や風が、だんだん強くなってきた。
4 姉は、かみの毛を赤いリボンでむすんでいる。
5 家ぞくで電車にのってもみじを見に行く。
6 近くの公園に、星の形の池がある。
7 来月のお楽しみ会のことを話し合う。
8 図工の時間にねん土で馬を作った。
9 遠足の日の朝、おきてすぐに外を見た。
10 晴れていて、ほっとした。

――おわり――

9級 F

○この答えを見て、書けなかったところはどこか、まちがったところはどこか、しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、そのままにしないで、すぐに練習をして正しくおぼえましょう。

〔不許複製〕

10級 F

漢検

2026年度 第2回 日本漢字能力検定 標準解答（こたえ）

検定日　2026年10月24日

（公財）日本漢字能力検定協会

1 つぎの ぶんを よんで、――せんの **かん字**の **よみがな**を ――せんの **みぎ**に かきなさい。 (40) 2×20

1 ひる休(やす)みに 校(こう)ていで なわとびを した。

2 森(もり)で きれいな 花(はな)を みつけた。かえってから 名(な)まえを 本(ほん)で しらべた。

3 あさ 早(はや)くから、村(むら)の 田(た)んぼで 男(おとこ)の 人が いねかりを して いる。

4 手(て)に もって いた 赤(あか)や 青(あお)の ふうせんが かぜで 空(そら)に とばされた。

5 林(はやし)に いった とき、おちばの 下(した)に いる 虫(むし)を 二(に)ひき つかまえた。

6 えんぴつを 正(ただ)しく もって 字(じ)を ていねいに かく。

2 つぎの **かん字**の **ふとい** ところは **なんばんめ**に かきますか。○の なかに **すう字**を かきなさい。 (12) 1×12

休 …… 3	町 …… 5	草 …… 2	年 …… 5	千 …… 1	空 …… 4
石 …… 5	夕 …… 3	青 …… 8	糸 …… 6	学 …… 8	音 …… 9

3 つぎの ぶんを よんで、――せんの **かん字**の **よみがな**を ――せんの **みぎ**に かきなさい。 (16) 2×8

金(きん)ぎょが えさを たべて いる。さいふから お金(かね)を 出す。

五(ご)人で おにごっこを した。どんぐりを 五(いつ)つ ひろった。

うんどうぐつを 一足(いっそく) かう。いそぎ足(あし)で いえに かえった。

土(ど)よう日に えいごを ならう。はたけの 土(つち)を たがやす。

――うらへつづく――

4 つぎの **ことば**の **よみがな**で ただしい ほうの **ばんごう**に ○を つけなさい。 (10) 2×5

1	名人	①めいじん ②めえじん
2	下車	①げしゃ ②げしゃ
3	八ぴき	①はっぴき ②はつぴき
4	大きい	①おおきい ②おうきい
5	十円	①じゅうえん ②じゅうえん

5 □に **ひらがな**を **一字** かいて、つぎの **ことば**の **よみ**を こたえなさい。 (12) 2×6

（れい　ふじ山 …… ふじさん）

力こぶ …… ちから こぶ

音がく …… おんがく

目玉 …… めだま

学ぶ …… まなぶ

九日 …… ここのか

6 つぎの □の なかに **かん字**を かきなさい。 (20) 2×10

左…右(みぎ)　木…竹(たけ)　目…耳(みみ)　ほし…月(つき)　うみ…川(かわ)

さかな…貝(かい)　十年…百(ひゃく)年　けらい…王(おう)さま　赤い…白(しろ)い　きく…見(み)る

7 つぎの ぶんを よんで、□の なかに **かん字**を かきなさい。 (40) 2×20

1 山(やま)の 上(うえ)の おてらに おまいりに いった。

2 小(ちい)さな 犬(いぬ)が ボールを 口(くち)に くわえて いる。

3 くりを 四(よっ)つ、かごの 中(なか)に 入(い)れた。

4 天(てん)気(き)よほうの とおり、きょうは あさから 雨(あめ)が ふった。

5 先(せん)生(せい)が こくばんに かいた 文(ぶん)しょうを こえに 出して よむ。

6 女(おんな)の 子(こ)が じょうろで 花だんの コスモスに 水(みず)を やって いる。

7 ケーキに ろうそくを 七本(ななほん) 立(た)てて マッチで 火(ひ)を つける。

――おわり――

10級 F

○この答(こた)えを見て、書(か)けなかったところは どこか、まちがったところは どこか、しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、そのままにしないで、すぐに練習(れんしゅう)をして 正しく おぼえましょう。

〔不許複製〕